エコな光で夜道を照らし夜間も安心安全なまちに！！

安全で環境にやさしい夜間門灯点灯運動にご協力を！

― 学区自治会館門灯のＬＥＤ化を支援する補助制度もあります!! ―

下京区では、細い通りが多いことから、夜道を明るくして安心して歩ける防犯に強いまちを目指し、区民の皆様にご自宅や事業所の門灯の点灯にご協力いただくとともに、門灯の電球の取り換えに際し、環境に配慮したＬＥＤ化をお願いする「安全で環境にやさしい夜間門灯点灯運動」を進めています。

地域ぐるみで門灯の点灯に、ご理解・ご協力をいただきますようお願いします。

なお、門灯の電球のＬＥＤ化を推進するため、学区自治会館などの門灯をＬＥＤ電球に取り換えられる場合に、必要な費用の一部を区が補助する支援制度もあります。

ぜひ、学区でご検討ください。

学区自治会館　門灯ＬＥＤ化啓発・推進補助金

●補助対象工事

学区自治会館等の門灯のＬＥＤ照明器具費用とその設置工事

●補助金額

門灯設置に要する費用の４分の３以内。ただし、上限２万円。

㊐　まちづくり推進担当（☎371-7170）

七条中学校 スケアード・ストレイト方式による交通安全教室が実施されました

11月５日、七条中学校のグラウンドにおいて、スケアード・ストレイト方式による交通安全教室が実施されました。

スケアード・ストレイト方式とは、スタントマンが交通事故を再現し、その衝撃や恐怖を実感してもらうことで、交通ルール遵守の重要性を訴える方法です。当日は、七条中学校の全校生徒約400人と、校区内の３小学校（七条・西大路・七条第三）の６年生約140人、保護者の方や各学区の交通安全対策協議会の皆さんなどが、スタントマンによる実演を真剣に見守りました。

曲がり角での内輪差による巻き込み事故や、交差点での出会い頭の事故、傘差し運転などの自転車の危険運転による事故。こうした実際に私たちがいつ遭遇してもおかしくなく、また、些細な不注意が大事故につながる事例を目にし、何が問題かをみんなで考えることで、参加された皆さんは、事故の危険を再認識するとともに、歩行者、自転車利用者としてのルールやマナーの遵守の大切さについて再確認されていました。

七条中学校の上嶋校長は、「毎日、登下校する児童・生徒は、交通社会の中で暮らしている。避けられる危険があること、救える命があるということをこの交通安全教室を通して感じてほしい。」と話してくださいました。

下京警察署からは、府下の自転車の交通事故の現況及び11月改正の京都府道路交通規則について説明がありました。

～交通安全教室を受講して～

◆七条中学校生徒会会長
松川（まつかわ）　大輝（たいき）さん
交通事故は恐ろしいものですが、気をつければ起こらないものです。来年、七条中学校に入学してくる小学校６年生の皆さんといっしょに学ぶことができ、良い体験になりました。

◆七条小学校６年生
新井（あらい）　心（しん）くん
これからは、交通安全のために、右左をしっかり確認するなどをしていこうと思います。

◆西大路小学校６年生
岡本（おかもと）　弘紀（こうき）くん
これからの生活に生かせるようなことをスタントマンの方々に見せていただき、お礼を言いたいです。

◆七条第三小学校６年生
宮下（みやした）　元（げん）くん
スタントマンの方々が実演してくれ、事故の怖さを知ることができました。これからも、事故には気をつけていきたいです。

「区民が主役のまちづくり」サポート事業

菊浜花回廊づくり ～菊浜学区を花いっぱいの美しいまちに～

11月20日、菊浜学区の皆さんが春に引き続き、正面児童公園で「花回廊づくり」に取り組まれました。今回は、バスケットやプランターの草花を、ビオラなどのお正月から春までの時期に合わせた草花に植え替えを行いました。

寒空の中、京都市都市緑化協会の講師の指導を受けながら、参加者の皆様が植替え作業を行い、学区内にきれいな草花が飾られました。

菊浜連合会岡本会長は、「この取り組みを継続し、学区の皆さんと一緒になって、菊浜学区を花いっぱいの美しいまちにしていきたい。」と話してくださいました。

第４回　高齢者なんでも相談会を開催します！

高齢者の権利や生活を守ることを目的に、皆さんの困りごとについて、各方面の専門家が一緒に考える相談会を開催します。

相談員と相談内容
弁護士・司法書士・行政書士・社会保険労務士などの法律分野、社会福祉士・介護福祉士などの福祉分野、医師・看護師などの医療分野など

日時　２月８日（土）午後１時30分～４時30分（午後１時受付開始、３時30分受付終了）

場所　下京区役所　４階会議室

対象　高齢者、高齢者を介護支援・サポートする人（事業者・専門職を含む）

定員　時間内・先着順

費用　無料

申込み　不要

㊐「下京・高齢者権利擁護支援ネットワーク」事務局　京都市下京・西部地域包括支援センター（☎326・3639　FAX326・3647）

けすぞう君のＱ＆Ａ 文化財を火災から守るために

Ｑ　市内の文化財件数と全国に占める割合は？

Ａ　市内には、全国の国宝の約19％、重要文化財の約14％が有ります。京都のまちは、まさに文化の宝庫です。（有形文化財件数表参照）

Ｑ　文化財を守るには？

Ａ　文化財を火災から守るためには、文化財関係者、地域住民の皆さん、消防機関等の文化財関係機関がお互いに協力することが大切です。

Ｑ　「文化財防災マイスター」って？

Ａ　日頃から文化財社寺等を訪れる機会が多い観光ガイドの方々を対象に、防火や普通救命の講習を実施し、防火・防災知識を身に着けた「文化財防災マイスター」を養成しています。

Ｑ　「文化財市民レスキュー体制」とは？

Ａ　文化財社寺周辺の住民・事業所などと連携し、火災発生時の消火・通報・文化財等の搬出といった活動を行う「文化財市民レスキュー体制」を構築しています。

このように、市内の文化財は、文化財関係者だけでなく、市民の皆様の手でも災害から守られています。

１月26日（日）は文化財防火デーです。また、１月23日（木）から同月29日（水）まで文化財防火運動が実施されます。

京都市内の文化財は、市民だけでなく国民の掛け替えのない財産です。過去に文化財が失われた最大の原因は火災であり、いったん焼失した文化財は、文化財としての価値は永久に失われます。そこで文化財防火のＱ＆Ａです。

市内の文化財件数と全国に占める割合は？

市内の文化財は、市民だけでなく国民の掛け替えのない財産です。過去に文化財が失われた最大の原因は火災であり、いったん焼失した文化財は、文化財としての価値は永久に失われます。そこで文化財防火のＱ＆Ａです。

有形文化財件数　平成25年4月1日現在

区分		京都市	全国	比率
国宝	建造物	40件（5件）	217件	18.4%
	美術工芸品	167件（6件）	868件	19.2%
重要文化財	建造物	206件（13件）	2,398件	8.6%
	美術工芸品	1,640件（48件）	10,476件	15.7%

（カッコ内は下京区の件数）

市内の文化財社寺等で消防訓練が行われます。

㊐　下京消防署（☎361・4411）

平成25年度 第２回　下京区明るい選挙推進セミナー

「下京区明るい選挙推進セミナー」は、選挙に対する正しい理解と関心を高めることを目的に開催しています。

今回は、「テレビにおける選挙報道～みんなが知りたい選挙報道の裏側について」をテーマに、選挙報道の内情や難しさについて、ＮＨＫ京都放送局のニュースデスクである松永道隆さんにご講演をいただきます。

松永道隆（まつながみちたか）さん

多くの皆さんのご参加をお待ちしております。

日時　２月10日（月）午後２時～３時30分
場所　下京区役所　４階会議室
定員　100名（先着順）
主催　下京区明るい選挙推進協議会、下京区地域女性連合会、下京区選挙管理委員会
㊐　下京区選挙管理委員会（☎371-7164）

健康教室 ～健康づくりレベルアップ教室～

年末年始を忙しく過ごされ、お疲れがでてきていませんか？今年一年スッキリ笑顔で過ごせるよう、お口と脳の健康について考えてみませんか？

お口の健康編では表情筋を動かしていつまでも若々しい笑顔と、おいしいものをいつまでも食べられるお口を手に入れましょう。脳の健康編では脳を活性化させて、笑顔で健康に過ごしましょう。

日時　①２月25日（火）②２月27日（木）いずれも午後１時30分～３時30分（受付午後１時15分～）
場所　下京保健センター
対象　18歳以上の区民の方（２回とも参加できる方優先受付）
内容　①お口の健康編：歯科衛生士「表情筋エクササイズ～素敵な笑顔～」
②脳の健康（認知症予防）編：医師「脳のリフレッシュ～イキイキ笑顔～」
定員　20名（先着順）　**費用**　無料
持ち物　①筆記用具、普段使用している歯ブラシ　②筆記用具
申込み　１月27日（月）～お電話または窓口にて受付
㊐　健康づくり推進課成人保健・医療担当（☎371-7292）